

# 高校生ら 交通安全促す

## 運動最終日 県境に合同指導所

### 中津川

秋の全国交通安全運動最終日の30日、岐阜 賤母で、長野・岐阜県

境の合同交通指導所が開設された。長野側からは木曾郡南部の町村や木曾交通安全協会、蘇南高校、木曾警察署などの約40人が参加して運転者に安全運転を呼び掛けた。道の駅前の国道19号の上下線で警察官が車を止め、参加者がチラシやポケットティッシュなどの啓発グッズを運転者に手渡した。



国道19号に開設された交通指導所で啓発グッズを手渡す参加者

参加した蘇南高校生徒会・風紀委員会の次期委員長・片山幹太君（16）は「啓発グッズを笑顔で受け取ってくれるドライバーもいてうれしかった。安全運転をしてほしい」と話していた。同日は木祖村から南木曾町までの国道19号を、交通安全啓発車「木曾かめ君」が法定速度で走行する「木曾かめ君リレー」も行われた。（細野はるか）

①A一モ臨A辛 1 並 四  
 ②A一モ臨B辛 E 並五準同  
 ③A一モ臨A辛 1 並 A辛 S  
 ④A一モ臨B辛 1 並 A辛 1

並 A辛 S 並 四  
 並 B辛 1 並 五  
 並 B辛 S 並 六